

春がきた！でかけよう！！

しよめい	ちよしゃ	しゅっぱんしゃ	せいきゅうきごう	ないよう
ほわほわさくら	ひがし なおこ／さく きうち たつろう／え	くもん出版	SI林	ほわほわとさくらのはなびらがまっています。あっちからもこっちからもほわほわわん。おいけのうえですいすいすす。ゆらゆらゆうらん。さくらのおふねがゆっくりすみます。まるでさくらがうたっているようです。さくらのはなびらはどこまでいくのでしょうか。
はるのあしおと	千世 繭子／作 高野 紀子／絵	フレーベル館	I林/夕	冬のある日、ノウサギは、森の木々をばたばたとたたく、ふしぎな音で目をさました。それは雨の音でした。はげしい雨が三日もつづいたあと、雨はぼたぼたとやさしい音にかわりました。ノウサギがすあなからかおをだすと、冬のおいはきえていました。
がたごとがたごと	内田 麟太郎／文 西村 繁男／絵	童心社	I林/ニ	ある春のはれた日、でんしゃがしゅっぱつしました。がたごとがたごと、いろんな道をたくさんのおきやくをのせて走ります。えきにつきました。たくさんの人がおりにいきます。がたごとがたごと、とおいところまででんしゃは走りつづけます。がたごとがたごと。
おやゆびひめ	アンデルセン／作 カンタン・グレバン／絵 松井 るり子／再話	岩波書店	I林/ク	チューリップのようなはなからおんなのこがうまれました。おんなのこは、おやゆびひめとよばれました。あんまりちいさくかわいかったので、おやゆびひめは、いろんないきものにさわれたり、けっこんさせられそうになったりします。かわいそうなおやゆびひめは、どうなってしまおうのでしょうか。
野ばらの村のピクニック	ジル・パークレム／作・絵 こみや ゆう／訳	出版ワークス	I林/ハ	野ばら村にはたくさんのねずみがすんでいます。きょうはウィルフレッドのたんじょうび。あさいちばんにプレゼントのたてぶえをもらってごきげんです。じつはプレゼントはほかにもあるのです。村のみんなはなしいしょでピクニックのじゅんびをしています。
のいちごつみ	さとう わきこ／さく・え	福音館書店	I林/サ	あたたかいかぜがふきはじめ、ばばあちゃんは、のいちごつみにいきました。かごいっぱいになったら、ほかほかてんきがこちよく、ちょっとおひるね。ばばあちゃんをむかえにきたどうぶつたちと、かぞえたをうたいながら、のいちごをぱくり。あしたはみんなでつんで、ジャムをつくらう。